

平成29年第8回辰野町議会臨時会会議録

1. 招集告示年月日 平成29年10月2日
2. 開会場所 辰野町議事堂
3. 開会年月日 平成29年10月5日 午後1時30分
4. 議員総数 14名
5. 出席議員数 14名

1番	小澤睦美	2番	向山光
3番	熊谷久司	4番	山寺はる美
5番	篠平良平	6番	中谷道文
7番	宇治徳庚	8番	成瀬恵津子
9番	瀬戸純	10番	宮下敏夫
11番	根橋俊夫	12番	垣内彰
13番	堀内武男	14番	岩田清

6. 会議事項

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 議案第1号 平成29年度辰野町一般会計補正予算(第3号)

7. 地方自治法第121条により出席した者

町長	加島範久	教育長	宮澤和徳
総務課長	一ノ瀬元広	まちづくり政策課長	山田勝己
地方創生担当課長	加藤恒男	住民税務課長	伊藤公一
保健福祉課長	小澤靖一	産業振興課長	一ノ瀬敏樹
建設水道課長	西原功	会計管理者	小野耕一
こども課長	武井庄治	生涯学習課長	原照代
辰野病院事務長	今福孝枝	社会福祉協議会事務局長	赤羽昇

8. 地方自治法第123条第1項の規定による書記

議会事務局長 赤羽裕治

議会事務局庶務係長 田中香織

9. 地方自治法第123条第2項の規定による署名議員

議席 第7番

宇治徳庚

議席 第8番

成瀬恵津子

10. 会議の顛末

○局長

ご起立願います。（一同起立）礼。（一同礼）

○議長

定足数に達しておりますので、これより平成29年第8回辰野町議会臨時会を開会いたします。直ちに本日の会議を開きます。本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布したとおりであります。これより日程に基づく会議に入ります。日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は会議規則第122条の規定により、議席7番、宇治徳庚議員、議席8番、成瀬恵津子議員を指名いたします。日程第2、会期の決定の件を議題といたします。お諮りいたします。本臨時会の付議事件は、あらかじめ告知のとおりでありますので会期を本日一日としたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（議場 異議なしの声）

○議長

異議なしと認めます。よって会期は本日一日と決定いたしました。日程第3、議案第1号、平成29年度辰野町一般会計補正予算（第3号）についてを議題といたします。提案者より提案理由の説明を求めます。

○町長

せんだって9月定例会の折に「場合によりますと臨時会をお願いする」と、こんなお話を申し上げました。そんなこともありまして専決でなくて、臨時議会をお願いすることになりました。大変お忙しいところお集まりいただきまして、まことにありがとうございます。さて、平成29年度辰野町一般会計補正予算の提案理由を申し上げます。今回の補正予算は10月22日執行の衆議院議員総選挙事務費の補正予算であります。補正総額は1,170万円の増額で、予算総額は85億3,604万7,000円となる補正予算であります。以下、その大要を申し上げますと、歳入につきましては国庫支出金と繰越金の増額であります。歳出につきましては総務費の衆議院議員総選挙に伴う事務費の増額であります。以上のとおり補正予算の大要を申し上げます。

たが必要に応じて関係課長より説明いたさせますので、ご審議の上、原案可決くださいますようお願い申し上げ、提案理由の説明とさせていただきます。以上です。

○議長

これより質疑、討論を行います。ありませんか。

○宇治（7番）

8ページ全体についてお尋ねしたいと思いますけれども、町長選挙に加えて突然の国政選挙ということで二重の負荷を背負うわけですけれども、これにあたってですね、かなりのその態勢を敷かなきゃいけないだろうと思うわけですね。新聞では第6会議室のスペースではシミュレーションでいけるという判断をされたようなんですけれども、2つの選挙をですね、おそらく同時に開票されると思いますけれども、そのためのですね、職員動員とかあるいは態勢だとかですね、そのへんについてかなりのことをしなきゃいけないんじゃないかなと私は勝手に想定するわけなんですけれども、そのへんのですね項目を含めてですね、具体的にどのようなことをされるのか、もし説明いただけるのならお願いしたいと思います。

○総務課長

はい。今、議員ご指摘のとおりですね、衆議院と同日選挙となったわけでごさいます。まず投票事務の方から申し上げますと投票事務におきましては投票用紙が4種類になります。当初は当然1人の投票用紙交付係で済んだものですね、加えて3人増えるということになりますので、まず投票事務の方もですね、各投票所3人から4人増員となります。したがって21投票所ありますので最低でも36人から40人規模の人数が必要となってまいります。また、併せて開票事務におきましては今、ご指摘のとおり2系列で行う予定でございます。したがって、当初はですね70人規模で開票事務を行おうと考えておりましたけれども、やはり不足ということで90人態勢で開票事務に望みます。職員の選考にあたりましてはですね、行政の職員に加えて保育所の保育士、それから役場にお勤めですね非常勤職員、いわゆる臨時職員もお願いをしてですね万全の態勢をとっていかうと思っております。それから、この補正に伴いまして当初、盛ってありました町長選挙の執行経費でございますけれども、こちらにつきましては住み分けができています、例えばポスター掲示場ですとか、あるいは投票用紙、また投票所ですね記載台に掲示します氏名

掲示等、住み分けできるものにつきましてはそれぞれの執行経費から予算を執行してまいりますけれども、概ね8割ぐらいはですね、衆議院議員のこの選挙費の方から賄うということで町長選挙の執行の件につきましてはですね、おそらく8割ぐらいは不用減額と言いますか、不執行になろうかというふうに踏んでおります。以上でございます。

○宇治（7番）

この備品購入のですね、投票用紙計数機等はですね、どのようなものを考えられているのかちょっとそのへんについてお願いしたいと思います。

○総務課長

備品購入費ですかね、備品購入につきましては投票用紙をですね、数える計数機がですね古くなっておりますので、それをまず1台購入したいのと、投票用紙の交付機もですね、併せて購入したいということで100万円を計上させていただきました。

○宇治（7番）

そうするとそれは老朽化対策ということで、選挙がダブったから増やすというようなことではないという理解でいいですか。

○総務課長

町単独の経費ではですね、なかなか備品購入っていうものはですね難しくてですね、こういった県ですとか、国の選挙においてですね、補助金と言いますか委託金が支給される際にですね、少しずつ補充していこうということで今までもこういった対応をしております。

○議 長

ほかに、よろしいでしょうか。

（な し）

○議 長

質疑、討論を終結いたします。これより議案第1号、平成29年度辰野町一般会計補正予算（第3号）についてを採決いたします。お諮りいたします。本案は原案のとおり決するにご異議ありませんか。

（議場 異議なしの声）

○議 長

異議なしと認めます。よって、議案第1号は原案のとおり可決されました。以上で、本議会に付議された事件は全部終了いたしました。加島町長におかれましてはこれで本当に議会の出席最後になると思えますけれども、長い間、ご苦労さまでございました。ありがとうございました。

よって、平成29年第8回辰野町議会臨時会を閉会といたします。大変ご苦労さまでした。

1 1 . 閉会の時期

10月55日 午後 1時 38分 閉会

この議事録は、議会事務局長 赤羽裕治、庶務係長 田中香織の記録したものであって内容が正確であることを認め、ここに署名する。

平成 年 月 日

辰野町議会議長

署名議員 7 番

署名議員 8 番